

ボランティア活動の4原則



POINT 1 自主性・自発性

ボランティアは誰かに強制されたり義務としてではなく、自らすすんで行う活動です。自分が「こうしたい」と思う自由な意思が、ボランティアの原点です。

POINT 2 社会性・公共性

誰もがいきいきと豊かに暮らしていけるよう、お互いに支えあい学びあう活動です。また、一人ひとりを尊重しながら、生活や社会を一緒に考え創る活動です。

POINT 3 無償性(非営利性)・無給性

「お金」や「モノ」「名誉」などを求めて行う活動ではありません。お金では得られない出会いや充実感が得られるでしょう。その充実感が次への力になります。

POINT 4 先駆性・開拓性

法律や制度の不備などから生まれる、社会的な不公平や福祉問題を自分たちで考え、解決のために実践していく姿勢をいいます。また、現状では社会的な支援のない生活上の問題に対応したり、社会に発信していく役割もあります。